

# 切串交流プラザ及び切串保育園新築事業について

## 1 要 旨

切串保育園新築事業については、公的用地として寄付を受けた旧山崎病院跡地を新たに事業の候補地として加え、旧切串中学校跡地との比較検討を行った結果、子育て親子が孤立することなく、地域全体で子育てを支え、見守ることができる環境を重視し、旧山崎病院跡地を建設地としました。

## 2 建設地選定の理由

### (1) 子育て家庭の現状

本市の福祉保健部門の最上位計画である「第3次地域福祉計画」において、市民アンケート調査を行った結果、今後市が力を入れるべき福祉施策については、調査対象の内 40.2%が「子育て支援の充実」が必要であると回答しました。

また、今後の子育て支援において、「地域ぐるみでの子育て支援活動の充実 (26.2%)」や「子育てや教育に関する相談支援の充実 (23.9%)」が重要であると思う事業として上位に挙げられました。

さらに、本市の「第2期子ども・子育て支援事業計画」策定に当たり、就学前児童と小学生がいる世帯にニーズ調査を行った結果、調査対象の内、過半数（就学前児童世帯：56.9%、小学生世帯：51.4%）が子育てに関する不安や負担を感じていることが分かりました。

また、保護者へのグループインタビューや子育てに係る関連施設の責任者にヒアリング調査を行った結果、「結婚で島外から来た人が多く、その人が孤立するのが問題。子育て中の孤立感が深刻。」といった意見や「親子関係、保護者同士のつながりが希薄化していると感じる。」といった意見が挙げられました。

以上のことから把握できる子育て家庭の現状として、核家族化の進展や地域とのつながりの希薄化により、子育て家庭においては助言や支援、協力を得ることが困難な状況にあり、悩みや不安を抱えながら子育てを行っている保護者も少なく無い状況にあることが分かります。

### (2) 本市が目指す子育て環境

本市の「第3次地域福祉計画」では、地域福祉活動を活性化するために、市民同士が「顔の見える関係づくり」を深めていくこととし、地域において子どもから高齢者までの幅広い年齢層の交流を推進することが重要としています。

また、「子ども・子育て支援事業計画」においては、その方針に基づき、基本理念を「～健やかな子どもの育成をめざして～ 地域で見守り 支えあう 子育てにやさしいまち えたじま」としており、安心して子どもを産み、子育てに喜びや楽しみが感じられる子育て環境づくりに取り組んでいるところです。

### (3) 地域とつながる保育園として

本市が目指す、地域に見守られ、支えられる保育環境を具現化するためには、建設位置も重要な要件であり、交流プラザと併設することにより、地域の方と次のような交流が期待できます。

ア 公民館活動をされる方を講師として招き、文化活動（絵手紙、大正琴、ダンス等）を体験する。

イ 地域の伝統行事である「おかげんさん祭り」の船飾り教室や盆踊り講習会等を保育園も交えて開催し、多世代交流を行う。

ウ 交流プラザと保育園の共有スペースを設けることで、保護者や地域の人が情報交換や相談等を行う交流の場ができる。

切串地区の中心部に建設される保育園と交流プラザを地域活性化の核とすることで、親と子だけでなく、地域や行政を含めた社会全体へつながりを広げ、世代間の交流を促進することにより、地域全体で見守り支え合う子育て環境を目指し、旧山崎病院跡地を建設地としました。

### 3 位置図



### 4 スケジュール

	令和2年度	令和3年度	令和4年度～	備考
設計業務	1 2月契約 ●	●		
新築工事			●	≡ 設計内容により 工期に変更有